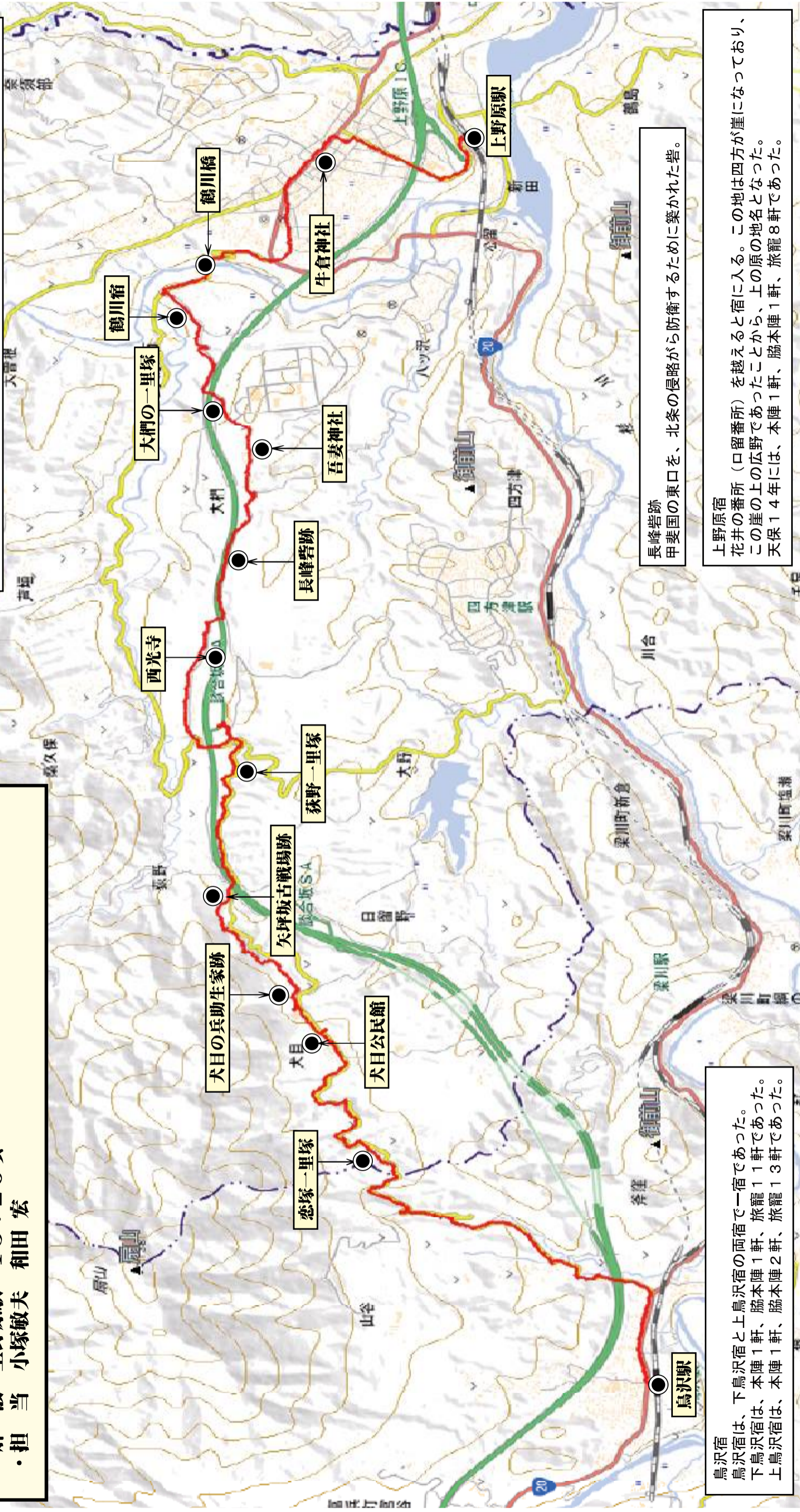


甲州街道(お茶壺道中)ウォーク・第10回

- ・開催日 2015年3月16日(月)
- ・コース 鳥沢駅(トイレ)～恋塚一里塚～犬目公民館(トイレ)～西光寺
犬目の兵助跡～矢坪坂古戦場跡～萩野一里塚～吾妻神社(トイレ)～
(談合坂SA 昼食)～長峰砦跡～大柵の一里塚～鶴川宿～牛倉神社(トイレ)
- ・距離 約18km
- ・解散 上野原駅 15:20頃
- ・担当 小塚敏夫 和田 宏

犬目の兵助生家跡
甲州一揆の首謀者兵助はこの時40歳で、妻や幼児を残して参加したが、一揆の首謀者は当然死罪になる。
家族に累が及ぶのを防ぐ為の「書置きの事」や、妻への「絶縁状」などが、この生家である「水田屋」に残されている。
犬目の兵助の墓
天保4年(1833)以来凶作が続き、同7年犬目の竹七と兵助が頭となり一揆を起こした。
この騒動は国中に広がり、鎮圧後竹七は捕えられ牢死した。
兵助は逃げ切り、維新後奈良氏を名乗った。
犬目宿
正徳3年(1713)宿が構成された。本陣1軒、脇本陣2軒、旅籠15軒であった。
この地極めて高き所にて、相模灘、富士の眺望奇絶たる所、と云われた。



鳥沢宿
鳥沢宿は、下鳥沢宿と上鳥沢宿の両宿で一宿であった。
下鳥沢宿は、本陣1軒、脇本陣1軒、旅籠11軒であった。
上鳥沢宿は、本陣1軒、脇本陣2軒、旅籠13軒であった。

長峰砦跡
甲斐国の東口を、北条の侵略から防衛するために築かれた砦。

上野原宿
花井の番所(口留番所)を越えると宿に入。この地は四方が崖になっており、この崖の上の広野であったことから、上の原の地名となった。
天保14年には、本陣1軒、脇本陣1軒、旅籠8軒であった。